

経済産業省「カーボンニュートラル実現に向けた トランジション推進のための金融支援制度（利子補給事業等）」 指定金融機関への採択について

武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）は、2022年4月、経済産業省の「カーボンニュートラル実現に向けたトランジション推進のための金融支援制度（利子補給事業等）」の指定金融機関に採択されました。

これに伴い、7月7日（木）より、2050年のカーボンニュートラル実現に向けた着実なCO₂削減の取組み（トランジション）を進める10年以上の計画を策定し、事業所管大臣の認定を受けた事業者の皆さまに対し、計画達成状況に応じ金利負担が軽減される制度の取扱いを開始いたしますので、お知らせします。

この制度では成果連動型の仕組みを通じ、事業者の皆さま^注のトランジション推進を支援してまいります。

具体的には、計画期間終了時の達成目標に加え、達成に向けたマイルストーンとなる期中目標を3回以上設定いただき、各期中目標が達成できた場合、通常金利より0.2%の引下げを行ってまいります。なお、最初の期中目標までの期間は、計画策定自体を評価し通常金利より0.1%の引下げを実施します。

当行は、持続可能な地域経済および社会の実現に向け、脱炭素をはじめとした地元企業の皆さまのサステナビリティ経営を積極的にサポートしてまいります。

注 本制度のご利用対象について

- ・産業競争力強化法の事業適応計画の認定を受けていること。
- ・計画について「クライメート・トランジション・ファイナンス」および「サステナビリティ・リンク・ローン」に適合していることを、指定外部評価機関から認証されていること。

（クライメート・トランジション・ファイナンスとは、気候変動への対策を検討している企業が脱炭素社会の実現に向けて、長期的な戦略に則った温室効果ガス削減の取組みを行っている場合にその取組みを支援することを目的とした金融手法です。わが国では、2050年カーボンニュートラルの実現を目指すため、パリ協定に整合的な目標設定を行い、一定の要素を満たした上で資金調達を行う動きを支援するためのファイナンスとして位置づけられています。）

以上

報道機関からのお問い合わせ先
ソリューション営業部 細川 朝之
TEL (048) 641-6111 (代)